



小郡市立大原中学校だより

# 大為小積



令和4年 如月1日

第24号

校長 矢野 晴一

学校教育目標:「自ら考え、自ら判断し、自ら行動しようとする子どもの育成」※「考動」

## 「つらい決断・・・私たちはあきらめない！」 2年修学旅行 延期

保護者のみなさまに、たいへん残念なお知らせをしなくてはなりません。

「今年こそ修学旅行に行けるぞ!」・・・。そう期待をふくらませて準備に取り組んでおりました。年が明けて、事態は急変し、全国各地で感染者数が急激に増加しております。

その状況を鑑み、2月2日(水)～4日(金)に予定しておりました2年生の修学旅行につきまして、「実施を3月に延期する」という決断をいたしました。

これまで、修学旅行の実施をみすえ、真剣に話し合いを重ねて準備をしてきた子どもたちのことを思うといたたまれない気持ちでいっぱいになります。

しかしながら、日々報道される事態の重さを考えると、つらい決断ではありますが、昨年度に引き続き強行すべきではないと判断いたしました。子どもたちには、1月11日(火)、始業式の日には私から直接伝えました。

子どもたちは、子どもたちなりに現在の状況を理解してくれていたようで、とても真剣に話を聴いてくれました。

子どもたちの大切な思い出を奪ってしまうような状況に心が痛みますが、私たちは、決してあきらめません。これから形は変わるかもしれませんが、時期や内容、そして状況をにらみながら、必ず子どもたちの学びの場をつくりたいと決意しております。なにとぞご理解のほどお願いいたします。

立つ春や  
願いは一つ  
晴一

続くがまん  
耐えぬいて  
日常の日々

## 「安心して入学してくることができるように！」



## 新入生 入学説明会 開催

1月19日(水)に、「新入生入学説明会」を開催いたしました。感染拡大の状況を考えると、開催してよいものか迷いもありましたが、「**もうすぐ入学式を迎えようとしている子どもたちの緊張や不安を少しでもやわらげるために、何としても行っておかなければならない**」と判断いたしました。

昨年は二日に分けての開催としましたが、本年度は、前半に大原小、後半に東野小と二部制にして、体育館での説明だけを行いました。

例年のように、授業参観や部活動体験ができなかったのは、とても残念でしたが、現在の状況下でできることを考えての、精いっぱいの実施だったと考えております。会を安全に開くために、これまでの準備や感染予防対策など、みえないところで支えていただいたみなさまに厚くお礼を申し上げます。

「大寒」時期の身を切るような厳しい冷えこみの中で、新しくリーダーとなった2年生の子どもたちが、具体的な学校生活について堂々と説明し、それを6年生の子どもたちが真剣なまなざしで聴いている姿を見たときに、2年生の子どもたちがとても頼もしく見えました。**これから大原中学校を牽引していこうというリーダーたちの強い決意**が感じられて、とても大きな感動を覚えました。

また、本校は、来年度から新しい制服にかわります。(三年間は移行期間)右の写真のような、ブレザーの形となります。

4月から、新入生が新しい制服に身をつつんで登校します。地域のみなさまに温かく見守っていただきますようよろしく願いいたします。



## 「仲間とともに全力で！」 筑後地区新人駅伝競走大会 開催

1月13日（木）、大牟田市の諏訪公園周回コースにて中体連筑後地区新人駅伝競走大会が開催されました。

冷たい雨が降る厳しい寒さの中、子どもたちは、自らのもてる力を精いっぱい出し切って駆け抜けることができました。

**女子が総合23位、男子が総合13位という大健闘の結果**でした。

襷をつなぐためにふんばる子どもたちの姿に感動を覚えるとともに、夏休みから始まったこれまでの練習の日々が思い起こされ、胸が熱くなりました。つらいこともたくさんあったと思いますが、仲間とともに日々努力を継続してきた姿は、まさに「積小為大」といえると思います。

これからも、「子どもたちの積小為大の取組」を応援していただきますようお願いいたします。



## 「いよいよです」 みんながんばれ！

毎年3学期がはじまると、「いよいよだ・・・！」と実感する掲示物が目にとまります。

教室をみると、「卒業式まであと何日」という手づくりの日めくりカレンダーがあります。廊下に目を転じると、入試に向けて「合格を祈るメッセージ」が掲示してあります。

書いてある内容の中には、「みんなが合格できますように」と、みんなのことを考えてのメッセージもあります。「**自分のことで精いっぱいになっているはずなのに・・・**」と思うと、なんとも言えない温かい気持ちになり、胸が熱くなるのを感じました。

今、毎日昼休みや放課後に面接の練習をしたり、作文の指導を行ったりしていますが、3年生の子どもたちが、全員自分の進むべき道を見つけることができるように、全力で応援していきたいと思っています。



## 「何と学校賞までいただきました！」 人権作文の取組表彰

これまでたくさんの子どもの活躍を、学校便りでお知らせしてまいりましたが、このたび、本校の人権作文の取組を評価していただき、なんと学校に大きな感謝状が届けられました。

「**みんなががんばって素晴らしい人権作文を書いた**」という、学校としての取組が高い評価を得て、感謝状が贈呈されたということです。

子どもたち一人一人やチームの輝きももちろんうれしいのですが、今回、**大原中学校の全員が表彰された**ということに、とても大きな喜びを感じています。



## 小さいけれど大きな感動 その24 「見えない支えに感謝・・・！」

1月9日（日）、小郡市の成人式が行われ、私も出席してきました。厳粛かつ盛大に新成人を祝う式典が終わった後、静まりかえった文化会館大ホールで片付けを行っている方たちの姿を目にして、思わず手伝ってきました。

新成人の決意の言葉の中に一番多く出てきたのは、「**支えてもらっていることへの感謝**」でした。

私たちの身のまわりで行われている行事や活動には、必ず見えないところで支えてくださっている人たちの存在があることを忘れてはならないと実感しました。

